

2015年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	情報学科						
科目名	上級プログラミングⅡ						
科目区分	専門科目	単位数	1単位	開講時期	1年次後期		
必修・選択の別	選択						
担当者	佐塚秀人（久留米工業大学）						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・制御構造を利用したプログラムを作成できる。 ・配列を利用したプログラムを作成できる。 ・クラスを利用した基本的なプログラムを読んで理解できる。 ・クラスを利用した基本的なプログラムを自分で作成できる。 ・統合環境を用いたプログラムの作成から実行までの作業内容が実際に出来る。 						
日程と内容	<p>9/18 第1回:導入講義:本講義のガイダンスを行う。前期の範囲の復習を行う。</p> <p>9/25 第2回:制御構造について演習する。(6.1, 6.2, 6.3, 6.4, 6.5)</p> <p>10/2 第3回:配列の基礎について演習する。(7.1, 7.2, 7.3, 7.4)</p> <p>10/9 第4回:配列の応用について演習する。(7.5, 7.6, 7.7)</p> <p>10/16 第5回:クラスの構造について演習する。(8.1, 8.2, 8.3, 8.4)</p> <p>10/23 第6回:メソッドの引数と戻り値について演習する。(8.5, 8.6)</p> <p>10/30 第7回:メンバへのアクセス制限、メソッドのオーバーロードについて演習する。(9.1, 9.2)</p> <p>11/6 第8回:コンストラクタ、コンストラクタのオーバーロードについて演習する。(9.3, 9.4)</p> <p>11/13 第9回:復習</p> <p>11/20 第10回:クラス変数、クラスメソッドについて演習する。(9.5)</p> <p>11/27 第11回:クラスの利用について演習する。(10.1, 10.2, 10.3)</p> <p>12/4 第12回:クラス型の変数、オブジェクトの配列について演習する。(10.4, 10.5)</p> <p>12/11 第13回:総合演習(1)</p> <p>12/18 第14回:総合演習(2)</p> <p>1/8 第15回:総合演習(3)</p>						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習		100%	実技 部外評価 プレゼンテーション		計	100%
授業到達目標の達成度	授業の内容については目標をほぼ達成した。合格者は授業の到達目標位の60%以上を理解できていると判断する。プログラミング基礎は理解されておりプログラム作成技術は身につけているが、問題を分析しプログラムにする点については、十分な訓練ができなかった。						
反省点	eラーニング環境を用いて個別指導を行ったが、逆に対面での指導が十分ではなかったと思える。理解に不安がある学生には対面での指導も重要であり、新しい分野に踏み入る勇気を与えてあげる必要があるように思う。非常勤であるため学生と接する時間が少なく、信頼が十分に得られなかった気もする。						
来年度の計画	来年度のこの科目は廃止されるため省略する。						
授業評価アンケートに対するコメント	特にこの点が悪いという評価ではなく、全体的に低調な評価である。eラーニング環境(Moodle)を用いた指導のため学生との会話が少なくなってしまう教師への信頼の低さが総合評価を下げている気がする。コンピュータを使った教育は、操作のしにくさや、思い通りに動作しないストレスや不安を解消しにくいという問題があるように思える。それをうまく前向きな意欲に持っていき責任が教師にはあるだろう。この点については、今後時間をかけて考えてみたい。						
履修登録者数	25名	定期試験 受験者数	25名	合格者数	25名	合格率	100%